



薫小だより

「気づき・考え・行動する 薫の子」



郡山市立薫小学校
学校便り No.28
令和6年 2月 7日
文責：校長 齋藤和彦

◆◆ 校長室から ◆◆

～みいちゃんの長靴～(TV全校集会)

先生になりたての頃、私の学級に“みいちゃん”がいました。みいちゃんは、人気者です。

時に、私が本気で叱っているというのに...、みいちゃんが私の叱り真似をすると、教室中が一瞬で笑顔に..そして、私も「もう、いいか..」となってしまう。～これには、まいった..(笑)

みいちゃんは、勉強に飽きると、教室の外にふら～っと出て行ってしまいます。プリントを破いて、その音を楽しんでニコニコします。

みいちゃんのお母さんは、「ありがとうございます」と、私がお願いする特別なドリルを次々に買って持たせてくれました。なぞり書きやクルクル迷路に、次々に花丸をもらって喜んで家に帰ります。(1日で1冊全部のときも)

ある時、市内の先生方が授業参観に来る研究会がありました。「短距離走(リレー)」でした。

いよいよ5校時目。続々と先生方が集まる校庭に、子ども達も私もやる気満々で整列完了。

みいちゃんの足元は..『長靴』です。(買ったばかりのお気に入りのピンク色の..)

リレーチームは、皆の了解で決まっています。走る距離は、チーム内の作戦のひとつでした。みいちゃんのチームも勝つチャンスは平等です。

でも、さすがにこの時は、「ええ～、負ける！」(チームは意気消沈..)そのとき、男子の一人が、『じゃあ、みいちゃんを俺たちのチームに入れる!』

次に、女子が、『ダメ!みいちゃんはやらない!』授業前に、まさかのみいちゃん取り合い勃発。

結局、みいちゃんはもとのチームに収まり、チーム練習を経て..いよいよリレー勝負。

練習では脱げなかったのに、みいちゃんの長靴はバトンを受けてすぐに脱げてしまいました。

みんなが慌てるのを見て、みいちゃんは別な方向へ走っていきます。懸命にみいちゃんを走路にもどす男子たち。脱げた長靴を拾って、みいちゃんに履かせる女子たち。～なんとか次次の走者にバトンを渡すまでの大ハプニング。

今日のMVP選出は、『みいちゃん!』でした。理由は、『みいちゃん最高!』(皆納得の笑顔で)

たくさんの先生方がいたことなんて忘れて、私は、鼻水をすすって涙を拭いていました。

私は、子ども達から大切なことを教えられました。みいちゃんがいてくれたおかげです。

・・・先日、このクラスの同窓会がありました。

みいちゃんを車で送迎する“みいちゃん御付き”の友だちがいました。(お母さんの感謝公認の..)

みいちゃんは、帰りにソフトクリームを2つも食べました。(男子の分もべろりと)

※ みいちゃんは、今日も笑顔でバナナシフォンケーキを袋詰めしてるかなあ～?



薫小自慢の先生に!

本校の新採用2名の先生の年間200時間超にも及ぶ[初任者研修]最後の研究授業が終わりました。(先日、その頑張りを伝えたくHPしました)

はじめは誰もが初心者です。(企業でも同様)悩み..とまどい..迷いの壁も二度や三度ではなかったはずです。(よく努力し遂げました)

間違いなく私の初任者時の姿より優秀です。そんな私が評するのも..ですが、最終授業の“子ども達との関係性”にその証を魅しました。

どちらの学級の子も達も、先生の発問指示ひとつに懸命に応えようと..目を関心を向け続けているのです。担任のこの1年間の頑張る姿を誰よりも見てきた学級の仲間だからです。

子ども達とよく遊んでくれる先生です。

子ども達の話をよく聞いてくれる先生です。

子ども達の悩みや迷い、本音をわかってくれる先生です。そして、何があっても決して子どものせいにはしない(自分の指導をふりかえる)先生です。(※きっと今後も変わらぬ信条となる)

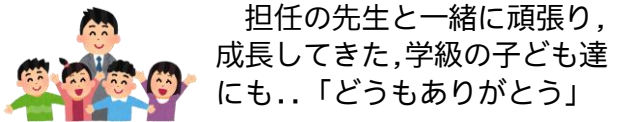
保護者の皆様には、心配や不安もあったかと思いますが、「子どもは先生のこと大好きです。」

「先生がよく頑張ってくれていることはよくわかります。」と、私に伝え続けてくださいました。

ご理解と担任へのあたたかい励ましに感謝します。本当にありがとうございます。

おかげさまで、今年度新任2名は、薫小自慢の先生に確かに成長しています。

担任の先生と一緒に頑張り、成長してきた、学級の子も達にも..「どうもありがとう」



2/6(火)今年一番の積雪の朝となりました。

20cmはある積雪通学路に一本道をつけました。

職員が次々に加わって、子ども達が歩く道は、徐々に広がっていきました。地域の方も「先生方たいへんですね」「少しだけど、昨日の晩にやっておいたから..」と、今朝も雪スコップを持って..

私は、心からありがとうございますを伝えました。

登校してくる子ども達も..一人で歩いて来る低学年の子も、「ありがとうございます」と言って一本道を歩いていきます。

いいなあ～薫の子は。。
えらいなあ～薫の子は。。

